


## 審査結果報告書

平成 25 年 8 月 29 日

主 査 氏 名 石井 正浩 

副 査 氏 名 阿古 理哉 

副 査 氏 名 恩田 貴志 

副 査 氏 名 馬島 正隆 

1. 申請者氏名 : 井上 信幸

2. 論文テーマ : 人工心肺下小児開心術における周術期炎症反応抑制に関する臨床研究

3. 論文審査結果 :

人工心肺後の組織障害や付随した臓器不全は、手術や再還流障害によって発生された炎症の組み合わせの結果と考えられている。人工心肺中、補体のカスケードにおける好中球は活性化し好中球エラスターゼ (PMN-E) を放出する。過剰の好中球エラスターゼ活性は細胞や組織障害を誘導し炎症反応を間接的に増強する。シベレスタットの周術期全身性炎症反応への影響を評価するため、前方視野的二重盲検無作為化比較試験を計画した。本研究ではシベレスタット投与群での WBC 数、CRP 値はコントロール群に比べ有意に定値を示し、さらに術後 4 病日目の CRP 値を有意に抑制した。これはシベレスタットによる好中球エラスターゼ減少により臓器障害やサイトカインによる炎症反応が抑制されたことがこの現象の理由の一つであると考えている。本研究の結果により人工心肺下の小児期の開心術がより安全に行われる可能性が示唆された。本研究は将来の臨床上也極めて有用な情報であり学位論文としてふさわしい。また、発表も適切で質疑応答も適切であった。